

## おむつかぶれについて

### おむつかぶれとは？

うんちが長時間おしりに付着し、炎症が起こり発赤・びらんが生じること。

胃腸炎などで下痢になると、1日に数回以上おしりが汚染され、さらに拭き取り刺激により、かぶれをおこしやすくなります。

よく処方されるお薬に **亜鉛華軟膏** があります。

亜鉛華軟膏は、炎症をやわらげて皮膚を保護する働きがあります。

### 【おむつかぶれの治し方】

①微温湯(ぬるめのお湯)で、おしりを洗い流します。

(おふろで洗い流すか、100円均一ショップのボトルなどを使うと便利です)

※オムツ交換毎のせっけん洗浄は不要です。

②タオルやガーゼで押し拭きします。

③亜鉛華軟膏を、べったり塗り広げます。

(目安:3mm程度のお尻の皮膚が見えないくらいの厚み)

④(うんちをしたら)軟膏の上についてうんちを拭き取ります。

※毎回軟膏をすべて取り去る必要はありません。

### **★亜鉛化軟膏の落とし方★**

亜鉛華軟膏は1日1回はしっかりと除去してあげましょう。

油性軟膏のため、せっけんだけでは落ちません。ベビーオイルや薬局で市販されているオリブ油、クレンジングオイルをくるくるなでるようになじませてから、せっけんで洗い流してください。



うんちが直接皮膚につかないように  
軟膏でカバーしましょう！



さくらキッズくりにっく  
sakura kids clinic